

様式（第6条関係）

会 議 録

会 議 名	第24期小金井市公民館企画実行委員の会議 第2回		
事 務 局	小金井市公民館 緑分館		
開 催 日 時	平成28年9月6日（火）午前10時～12時		
開 催 場 所	小金井市公民館 緑分館 集会室		
出 席 委 員	大島委員、大野委員、島田委員、杉井委員、山本委員、横須賀委員		
欠 席 委 員			
事 務 局 員	大野主査、渡辺主事、山本(非常勤)		
傍 聴 の 可 否	可	傍聴者数	なし
傍聴不可・一部不可の場合は、その理由			
会 議 次 第	<ol style="list-style-type: none"> 1 企画実行委員の会議司会進行について 2 報告事項 <ol style="list-style-type: none"> (1) 第24期企画実行委員新任研修について (2) 陶芸入門教室応募状況について (3) 成人大学講座の応募状況について (4) 高齢者学級「みどり・朴の樹学級」について (5) 子ども体験講座について 3 協議事項 <ol style="list-style-type: none"> (1) 国際交流イベントについて (2) 成人学校にについて (3) 音楽鑑賞のつどいについて (4) 企画実行委員連絡会について (5) 夢農園野外研修実地踏査について (6) 成人学校について 4 その他 <ol style="list-style-type: none"> (1) 来年度事業について 		

会議内容

1 企画実行委員の会議司会進行について

大野分館長：今回から、企画実行委員の方にこの会議の司会をお願いいたします。お名前の五十音順に輪番制にいたしますので、今回は、大島委員をお願いいたします。

大島：では、次第にそって進めてまいります。まず報告事項、第24期企画実行委員新任研修についてお願いします。

2 報告事項

(1) 第24期企画実行委員新任研修について

大野分館長：本日、公民館本館にて第24期企画実行委員新任研修会が開催されます。時間は午後2時から5時までです。是非ご出席くださいようお願いいたします。

大島：次に陶芸入門教室についてお願いいたします。

(2) 陶芸入門教室応募状況について

渡辺：9月29日から13回にわたって実施されます。8月31日必着の往復はがきでの申込みで、定員20名に対し16名の申込みがありまして、今回は、申込み者全員に参加していただきます。今のところ、この講座の担当の企画実行委員は、杉井委員一人ですが、もう1人お手伝いをお願いしたいです。と申しますのは、この講座は1回目から7回目までは作陶を行うのですが、講座終了後の後片付けや部屋の清掃等に人手が必要だからです。ご都合のいい回だけでも結構ですので、どなたかお手伝いいただけないでしょうか。

横須賀：後片付けは30分程で終わりますか。

渡辺：はい、終わります。

大島：9月29日と10月27日にお手伝いします。

山本：私は10月6日と11月10日と11月24日にお手伝いします。

島田：私は10月13日にお手伝いします。

横須賀：では、私は、10月13日と20日にお手伝いします。

渡辺：みなさんありがとうございます。どうぞよろしくをお願いいたします。

(2) 成人大学講座の応募状況について

大島：では、次に、成人大学講座の応募状況についてお願いします。

渡辺：この講座は9月3日から3回にわたって実施されますが、1回目はすでに終了しています。担当は大野委員と横須賀委員です。

16名の申込みがありまして、1回目の講座の際に、知り合いが参加したいという参加者の方がいらっしゃいましたので、次回か

らは17名の参加になります。

大野：とてもいい内容の講座でした。

横須賀：面白かったです。会場の科学博物館を見学しましたが、係の方が丁寧に説明してくださって、とても興味深かったです。

渡辺：9月10日と9月17日とあと2回講座がありますので、よろしくをお願いします。

(4) 高齢者学級「みどり・朴の樹学級」について

大島：高齢者学級についてお願いいたします。

山本非常勤：高齢者学級の夏休み明け第一回目が、明日実施されます。会場は、文化財センターです。文化財センターの場所がわからない学級生は、緑分館にいらっしゃいます。担当の大島委員、杉井委員、横須賀委員は、緑分館にいらっしゃった学級生を文化財センターまで誘導願います。

杉井：ある程度の人数になったら、文化財センターにお連れすればいいですか。

山本非常勤：そうです。

大島：学級生は何名ですか。

山本：40名です。

(5) 子ども体験講座について

大島：子ども体験講座についてお願いします。

大野分館長：10月22日に「秋の木の実を探そう」というテーマで小金井公園にて実施いたします。雨天の場合は、雨天メニューで緑分館での実施となります。対象は小学生で、定員は保護者も含めて25名です。10月1日号の市報に募集記事が掲載されます。この講座の担当は山本さんでよろしいですか。

山本：結構です。何時に行けばいいですか。

大野分館長：午前9時半開始なので、30分前の9時ごろ来てください。

3 協議事項

(1) 国際交流イベントについて

渡辺：国際交流イベントは、異文化交流を目的とした講座として、昨年度は、インドネシアの方を講師に迎え、インドネシアの舞踊や民族楽器、料理を参加者が体験しました。28年度については未定ですので、お知り合いに外国の方がいらっしゃるとか、紹介したい国があるとか、講座案についてご提案いただければありがたいです。

杉井：講座を実施するにあたって、打合せはあるのですか。

渡辺：あります。

大島：通訳は必要ですか。

渡辺：講師自身がある程度は日本語を話せたほうがいいです。

杉井：適任と思われる方が友人にいます。フィンランド人の方なのですが、日本でお育ちになっているので日本語も話せますし、テレビ出演もしてらっしゃいます。私はその方と友人なので、講師を依頼するにあたって、条件などお伝えすべきことはお伝えしたいので教えていただけますか。

渡辺：講師料は、1時間につき8千円で、1回の講座は2時間なので1万6千円です。4回分の講座の予算があります。

島田：この講座は、4回全部同じ講師にお願いしなければいけないのですか。

渡辺：そうではないです。ただ、取り上げる国は、4回通して同じ国がいいと思います。

大野分館長：この講座は、その名の通り「国際交流イベント」ですので、講師と参加者、または参加者同士の交流も目的の一つです。一回きりの講座ですと、なかなか交流とまではいかないので、その点を考慮すると、一つの国について4回通して講座を実施した方がいいのではと考えます。

山本：これまで国際交流イベントに数回参加して思ったことですが、講師は自分の国を紹介したい気持ちが強いので、一回きりの講座では物足りないかもしれないですね。

大野：本町分館でも国際交流イベントを実施していますが、一回きりの座学の講座を何回かやっていますよね。

渡辺：緑分館の特徴として、講座で取り上げる国の文化を参加者も体験しながら交流していただくことがあります。なので、座学というより体験型の講座です

大島：講師をいつまでに決めなければいけないという期限はありますか。

渡辺：講座は今年度中、つまり、平成29年の3月31日までに実施しなければなりません。それまででしたら、日程につきましては、講師の都合に合わせます。ただ、会場の予約を3ヶ月まえまでにしなくてはいけないので、その点を考慮して講座の日程を決めなければなりません。

杉井：では、体験型講座であること、会場の予約は3ヶ月前までなので、そのことを考慮して日程を決めなければいけないことなどをお伝えして、フィンランド人の知り合いに交渉したいと思います。

渡辺：よろしくお願ひいたします。

(2) 成人学校について

大島：成人学校についてお願ひいたします。

大野分館長：前回の会議では、講師謝礼等の細かい情報をお伝えせずに、成人学校の講座について何かご提案があればお願いいたしますと申し上げておりました。申し訳ございません。講師謝礼は、国際交流イベントと同じで、1時間の単価が8千円で、1回の講座が2時間ですので1万6千円です。成人学校は5回分の講座の予算があります。講座の実施までのスケジュールは国際交流イベントと同じです。こちらの講座は、座学でも体験型でも、一回きりの講座でも構いません。何かご提案があればお願いいたします。

大野：川崎平右衛門の一生についての講座を提案したいと思います。川崎平右衛門は、武蔵野新田の開発とともに、小金井桜を植えた人物です。講師は学芸大学の大石教授が適任かと思いますがいかがでしょうか。

大野分館長：大石教授は大変お忙しい方なので講師をお願いするのは難しいと思います。

大島：では、川崎平右衛門についての講座を企画するとして、まずは講師を決め、日程、回数などを話し合わなければいけませんね。大石先生の他にどなたか心当たりがあれば、大野さんが交渉していただいていいですか。

大野：わかりました。講座の回数は2回で十分だと思います。

大島：では、講座のテーマは川崎平右衛門の一生、講師に関しては大野さんにお任せするということにいたします。成人学校の5枠あるので、川崎平右衛門についての講座を2枠だとすると残りの3枠については何か提案はありますか。

島田：私は最近、日本経済に大変興味があって勉強しているのですが、わからないことだらけです。とても大事なことなのに、一般的に見ても知らない人が多すぎるので、こういう社会教育の場で知識を持つ必要があると思うのです。私は、経済に関するブログ等を読んでおりますが、その中にはとてもわかりやすい講義をしていただいただけそうな方もいます。こういったテーマを取り上げるのはいかがでしょうか。

山本：とてもいいと思います。

大島：では、成人学校についてまとめますと、2枠は川崎平右衛門について、残りの3枠は日本経済について、講師の交渉については、大野委員と島田委員にお任せするというところでよろしいですか。

全員：はい。

(3) 音楽鑑賞のつどいについて

大島：音楽鑑賞のつどいについてお願いします。

山本非常勤：音楽鑑賞のつどいは、一年に一度実施される講座ですが、実施時期は講師の都合に合わせてまちまちです。内容も弦楽四重奏であったり、ポップスとクラシックを合わせたコンサートで

あつたりと様々です。26年度はオペラ入門講座を実施し大好評でしたので、27年度はその続編を実施し、これも大好評でした。
横須賀：私は、その26年度のオペラの講座に参加しましたが、とても面白かったです。

大島：ジャンルはクラシックに限られますか？

山本非常勤：いいえ、どんなジャンルでも構いませんが、クラシックをお好きな方が多いように感じます。なので、クラシックを扱った講座はとても人気があります。今度、高齢者学級で「クラシック音楽入門」という講座を実施するのですが、講師として国立音大の音楽の教授をお呼びしています。その先生が、座学だけでは退屈してしまうだろうから演奏者も連れて来ますとおっしゃっていて楽しい講座になりそうです。講座の内容によっては、その先生に音楽鑑賞のつどいの講師もお願いしてもいいのではと思っています。

山本：面白そうなので、その先生にお願いしてもいいかもしれないですね。

大島：引き受けてくださるかわからないのですが、私も講師に心当たりがあるので打診してみます。

大野分館長：では、参考になると思いますので、高齢者学級の担当ではない方も、お時間があれば「クラシック音楽入門」の講座にご参加ください。

(4) 企画実行委員連絡会について

大野分館長：10月18日、午後2時から貫井南分館にて企画実行委員連絡会が実施されます。この会は、各館の企画実行委員が集まって事業の進捗状況について報告するものですので、各館がどのような事業を実施しているのかの情報収集もできますので、是非、ご出席ください。緑分館からもどなたか代表で発表していただきますが、新任の方は、まだ事業について把握されていないと思いますので、継続して委員をやられている山本委員か大野委員にお願いします。

山本：では、私がやりましょう。

大野分館長：よろしくお願いします。

(5) 夢農園野外研修実地踏査について

大野分館長：夢農園では、年に一回野外研修を実施しておりまして、今年も、群馬県の下仁田に行くことを予定しております。本番は10月ですが、9月13日に実地踏査に行きます。担当は山本委員と杉井委員ですが、お二人のうちどちらかお一人ご同行願えますか。

杉井：私は都合が悪いです。

山本：では、私が同行します。

4 その他

(1) 来年度事業について

大野分館長：来年度の事業については例年通りの予定ではございますが、企画実行委員のみなさまからのどうしてもという事業枠の増減の要望があった場合は、次回の会議でご提案いただければ本館に報告し検討いたします。

次回 平成28年11月1日（火）午前10時から
公民館緑分館学習室

以上

